

大雨等の浸水被害に備え 排水ポンプ車の操作訓練実施

～ 円滑で迅速なポンプ操作で 浸水被害の軽減を目指す ～

国土交通省 金沢河川国道事務所は、大雨などで浸水した土地から、水を吐き出すことができる「排水ポンプ車」を4台所有しています。

台風やゲリラ豪雨、地震による津波などの浸水被害の際、迅速に活用できるよう、白山市美川地先の手取川で、排水ポンプ車、照明車を使い事務所職員が操作訓練を行います。

○日時 : 平成24年7月26日(木) 13時30分～16時00分

現地取材は13時45分～15時30分くらいが最適です。

○場所 : 石川県白山市美川地先 手取川右岸JR鉄橋橋詰

○訓練対象機械 : 排水ポンプ車(30m³/分) 1台
照明車(2柱 6灯式)(夜間作業時に使用) 1台

○訓練内容 : 排水ポンプ車におけるホース接続及び排水作業
照明車における点灯作業

(東日本大震災 仙台空港付近)



【問い合わせ先】

国土交通省 金沢河川国道事務所

副所長(河川) 柳 正市 防災課長 宮島 重保

TEL : 076-264-8800 (代表)

FAX : 076-233-9617

排水ポンプ車・照明車 操作訓練場所



拡大地図



排水ポンプ車操作訓練場所